

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number: 05131046 A

(43) Date of publication of application: 28.05.93

(51) Int. CI

A63F 5/04

(21) Application number: 03326383

(22) Date of filing: 14.11.91

(71) Applicant:

TAIYO JIDOKI:KK

(72) Inventor:

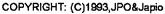
MIYASAKA YOSHIO

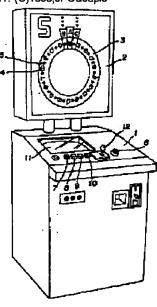
(54) ROTARY SLOT TYPE GAME DEVICE

(57) Abstract:

PURPOSE: To enable a game player to get much thrill by allowing the player to control the stop position of a rotary slot disc to a certain extent via the operation of a thruttle lever, regarding a rotary slot type game device of entirely novel type.

CONSTITUTION: This game device is equipped with a stepup formation means for showing each type of card for stepping up a bonus for a hit mark 4 among many marks around a rotary disc 3 on a monitor screen by a number corresponding to the number of coins thrown into the game device, a throttle lever means 12 to turn and stop the disc 3 for the speed control thereof, a means for detecting the type of a bonus mark and a stepup condition, a means for receiving the detected signal and performing bonus distribution operation, and a computer for controlling each means. In this game device, a DC motor is provided to drive the disc 3 and player can control the stop position of the disc 3 within the prescribed range by lowering the speed thereof via the operation of the throttle lever 12.





(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

特開平5-131046

(43)公開日 平成5年(1993)5月28日

(51)Int.Cl.⁵

識別配号 庁内整理番号

A 6 3 F 5/04

5 0 1 A 7130-2C

FΙ

技術表示箇所

C 7130-2C

審査請求 有 請求項の数1(全 7 頁)

(21)出願番号

特願平3-326383

(22)出願日

平成3年(1991)11月14日

(71)出願人 391062414

株式会社太陽自動機

東京都江戸川区東葛西5丁目46番3号

(72)発明者 宮坂 芳男

千葉県浦安市富岡1丁目16番4号

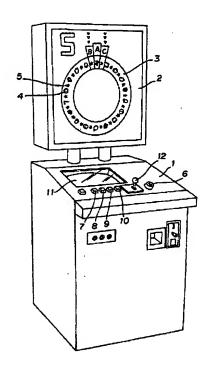
(74)代理人 弁理士 伊東 貞雄

(54) 【発明の名称】 回転スロット式遊技装置

(57)【要約】 (修正有)

【目的】 全く新しい回転スロット式遊技装置に関するもので、スロットルレバーの操作により或程度回転スロット円板の停止位置をコントロールできるようにし、スリルを一層大きくする。

【構成】 回転円板3の周辺部に表示した多数のマーク中、当りマークの配当をステップアップする各種カードを、投入したコインの数だけモニター画面に表示するステップアップ形成手段と、前記回転円板3をオン・オフし回転数を制御するスロットルレバー12手段と、配当マークの種類と前記ステップアップ条件を検知し、該検知信号を受信して配当動作を行う手段と、前記各手段を行うコンピューターを備えた回転スロット式遊技装置であって、上記回転円板駆動用の直流モーターを備え、スロットルレバー12を操作することにより回転円板の回転速度を低下させ、回転円板の停止位置をプレーヤーが所定範囲内でコントロールし得るようにする。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 回転円板の周辺部に表示した多数のマー ク中、当りマークの配当をステップアップする各種カー ドを、投入したコインの数だけモニター画面に表示する ステップアップ形成手段と、前記回転円板をオン・オフ し回転数を制御するスロットルレバー手段と、配当マー クの種類と前記ステップアップ条件を検知し、該検知信 号を受信して配当動作を行う手段と、前配各手段を行う コンピューターを備えた回転スロット式遊技装置であっ て、上記回転円板駆動用の直流モーターを備え、スロッ 10 トルレバーを引くことにより該直流モーターを定速度で 回転し、戻すことにより直流モーターの印加電圧を低下 して回転円板の回転速度を低下させる如くし、回転円板 の停止位置をプレーヤーが所定範囲内でコントロールし 得る如くした回転スロット式遊技装置。

1

【発明の詳細な説明】

[0001]

【産業上の利用分野】本発明は、コインを投入する毎に モニター画面に当りマークの配当をステップアップする 条件形成手段と、周辺部に多数の当りマーク、外れマー 20 クを環状に表示した回転スロット円板とを組み合せた全 く新規な回転スロット式遊技装置に関する。

[0002]

【従来の技術】従来、外周に多数のマークを表示した回 転ドラムを3個同一軸に回転自在に並設し、3個の回転 ドラムを不規則に回転停止し、停止した時の特定位置の 3個のマークの組み合せにより配当を行うようにしたス ロットマシンは周知である。

【0003】又、外周に多数のマークを環状に表示した 回転盤を回転させ乍ら表示部上に1個の玉を転動させ、 該回転盤が自然に停止した時の玉が位置した部分のマー クを当りマークとし、そのマークに貼ったコイン数に対 応したコインを配当するようにしたルーレット遊技装置 は公知である。

[0004]

【発明が解決しようとする課題】ところで上記従来技術 に於て、前者も後者も当りマークを予めプレイヤーがス テップアップするということが行われていなかったので 遊技そのもののスリルが少く、興味が半減するという問 題点があった。

【0005】又、スロットルレバーは単に駆動用のモー ターをスタートさせるだけで回転速度をコントロールす るようになっていないので、配当の高いマークを所定位 置に停止させることについてプレーヤーは何も出来ず、 単にモーターの自然停止にまかせるだけなのでスリルに 欠けるという問題点があった。

[0006]

【課題を解決するための手段】本発明は上記問題点を解 決するととを目的とし、回転円板の周辺部に表示した多 数のマーク中、当りマークの配当をステップアップする 50 1枚引くと赤☆の配当が1点プラスされます(最高99

各種カードを、投入したコインの数だけモニター画面に 表示するステップアップ形成手段と、前記回転円板をオ ン・オフし回転数を制御するスロットルレバー手段と、 配当マークの種類と前記ステップアップ条件を検知し、 該検知信号を受信して配当動作を行う手段と、前記各手 段を行うコンピューターを備えた回転スロット式遊技装 置であって、上記回転円板駆動用の直流モーターを備 え、スロットルレバーを引くことにより該直流モーター を定速度で回転し、戻すことにより直流モーターの印加 電圧を低下して回転円板の回転速度を低下させる如く し、回転円板の停止位置をプレーヤーが所定範囲内でコ ントロールし得る如くしたことを特徴とする。 [0007]

【実施例】次に図示した本発明の一実施例について詳細 に説明する。1はコンピューターを内蔵した基台、2は その上面に垂直に突設したラウンドスロット遊技盤であ

る。3はラウンドスロット遊技盤に回転自在に取り付け られた回転円板で、周辺部に多数の当りマーク4及び外

れマーク5を含め36個のマークを環状に表示してあ る。

【0008】基台1表面にはコイン投入口6、カードベ ット数を決める1カードのボタン10、3カードのボタ ン9、5カードのボタン8、10カードのボタン7と、 該カード表示部と該カードの中の当りカードにより各種 当りマークの配当倍増条件やステップアップ条件を表示 するモニター画面11がある。12はプレーヤーが該モ ニター画面11の条件を最終決定した時引くスロットル レバーである。

【0009】カードの種類は下記の通りである。

(1) 赤カード 30

7とBARの配当を上げていくステップアップカード (1ステップで7が10点、BARが5点上がる。7の 最高が1000点、BARの最高が500点まで上が る。)

(2) 黄カード

ベルとブラムの配当を上げていくステップアップカード (1ステップでベルが4点、プラムが3点上がる。ベル の最高が400点、プラムの最高が300点まで上が る。)

40 (3) 緑カード

オレンジとチェリーの配当を上げていくステップアップ カード (1ステップでオレンジが2点、チェリーが1点 上がる。オレンジの最高が200点、チェリーの最高が 100点まで上がる。)

(4) ラッパカード

上記の絵柄の配当を最高4倍まで上げるカード(3枚引 くと2倍、更に3枚引くと3倍、更に3枚引くと4 倍。)

(5) 赤☆カード

点まで)。

(6) 青☆カード

1枚引くと青☆の配当が1点プラスされます(最高99 点まで)。

3

(7) B. Cカード

通常はAスポットのみ当りが有効ですが、Bカード4枚 引くとBにも当りが追加(プラス)有効になり、Cカー ドも4枚引くとCも当りが追加(プラス)有効になりま す。

(8) 王冠7カード

2枚引くとジャックボットの権利が発生します。ジャッ クポットの権利とは円板を回してA・B・Cのどれか有 効スポットに7が止まれば無条件にジャックポットのポ イントが獲得できるものです。

(9) ジャックポットのポイントカード

ジャックボットの権利が発生した場合の獲得できるポイ ントを上げていくカード(最高15000点になるまで カードは引けます。)

(10) バニーガールカード

条件が変わらないカード(スカのカード)

【0010】コインをコイン投入口6に入れるとモニタ -画面11にコイン投入枚数に相当するクレジット数が 表示される。

【0011】カードの出し方について

- (1)~(10)のそれぞれのカードの枚数を変化させた 6種類のカードケースをコンピューターは持っている。
- どのカードケースからカードを引くかコンピュータ ーは毎ゲーム選択する。
- ・ 更に、選んだカードケースの中のカードの並びは毎 回違う。
- · プレーヤーによって引かれたカードはモニター画面 に表示され、その結果を図1の該当部分やランプで表
- ランプ表示は図2ガラス面の倍率と、A、B、C部 分である。通常はAだけが有効ですが、B又はCのカー ドを引くと矢印1ケが点灯する。更にB又はCのカード を引くと1つずつ矢印のランブがB又はCに向って移動 する。B又はCのカードを4枚ずつ引くとB又はCが有 効になる。ラッパカードを1枚引くとaのランプが点灯 する。更にラッパのカードを引くと×4に向ってランプ 40 の点灯が移動します。×2,×3,×4のランプに点灯 した場合にのみ、その倍率が上がる。

【0012】回転円板の回転機構について

図4、図5に示す通り、回転円板3の裏側には一定の半 径上に10°間隔で36本のシャフトピン14が突設さ れ、センサーリング板15が同軸に固定され、一定の規 則のもとに十数ケ所に切り込み16が形成されている。 17は回転円板3の中心に固定されたモーターカブラ、 18は直流モーターで、加える直流電圧を変化させると とで回転数を変えることができる。19はセンサーユニ 50 次第にステップアップされて行く。ビッグなオッズや条

ットで6つの光センサー20が取り付けられており、前 記センサーリング板15がこの6ケの光センサー間を通 って回転するように配設されている。該光センサー20 は光スイッチで黒く塗った部分に障害物がある時はスイ ッチオフ、障害物がない時はスイッチオンになる。これ を利用して前記36のマークの中、どのマークがどの位 置で止っているか判別できるようになっている。

【0013】従って、センサーリング板15の切り込み は1周で36ケのマークが識別できるように切り込み1 10 6の位置が決められている。

【0014】回転円板3が回転する時ソレノイド21が オンになり、ローラー22が取り付けられたロッド23 が上に上り、回転円板3が停止する時ソレノイド21が オフになりローラー22が下に落ち、この時、ローラー 22は手で軽く回転するようにしているので隣接するシ ャフトピン14とシャフトピン14の間にはさまって止 るようになっている。

【0015】しかし、ローラー22がシャフトピン14 の真上に止った時はオン・オフスイッチ24がオフにな 20 る迄(つまり、ローラー22がシャフトピン14と隣の シャフトピン14との間に落ちる迄)直流モーター18 が回転するようになっている。

【0016】スロットルレバーの操作について

スロットルレバー12を引くと直流モーター18に12 Vの直流電圧が加わり、回転円板3は1秒間に1回転の スピードで回転する。同時にソレノイド21のロッド2 3も上り、ローラー22も上る。スロットルレバー12 を引いてから2秒間はそのま、回転を続ける。2秒後に スロットルレバー12を戻すと直流モーター18の電圧 30 が約3 V に下り回転数が 1 秒間に1/6迄下る。スロット ルレバ-12を戻してから5秒後に自動的にスロットル レバー12を戻した動作に入り停止する。

【0017】又、スロットルレバー12を引き続けても 5秒後には自動的にレバーを戻した動作に入る。同時に ソレノイド21がオフになりローラー22を落す。ロー ラー22が隣接するシャフトピン14とシャフトピン1 4の間に落ちたことをオン・オフスイッチ24が検知 し、この信号を基台1内のコンピューター(図示せず) に入力する。コンピューターがこの信号を確認するとセ ンサースニット19からの信号を読み取り、当りマーク か、外れマークかを読み取り、当りマークを検知した場 合はモニター画面に形成されたステップアップ条件に従 った配当動作を行い1ゲームを終了する。

【0018】ゲームをする場合はコインを投入し、カー ドベット数を決めるボタン7~10の中から自分の希望 する枚数のボタンを押すと、コンピューターが毎ゲーム 選択した各種カード25がモニター画面11に配られ表 示される。との配られたカード25によりモニター画面 11の各当りマークの配当倍数やステップアップ条件が 5

件が揃い、プレーヤーがゲームを始めようと決心したらスロットルレバー12を引く。回転円板3が回転する。2秒後スロットルレバー12を戻し回転円板3の回転を減速し回転円板周辺部の特定マークが当り位置A又はA、B、Cに停止するようにコントロールする。5秒後に直流モーター18の回転数が0になる時ローラー22が下降し、惰性で極めてゆっくり回転している回転円板3裏側の隣接するシャフトピン14とシャフトピン14の間に落下して回転円板3を停止させる。

【0019】停止する直前にローラー22がシャフトビ 10 ン14をのりこえて次のシャフトピン14との間に入ったり、のりこえられずに手前のシャフトピン14との間に落ちたりするのでスリルを増加することができる。ローラー22が完全に落るとオン・オフスイッチ24が検知し、コンピューターにこの信号が入力されるとセンサーユニット19からの信号をコンピューターが読み取り、A又はB、C位置のマークが当りマークか外れマークかを読み取り、当りマークの場合はモニター画面に形成表示された該当りマークの配当動作を行い1ゲームを終了する。 20

[0020]

【発明の効果】本発明によると、回転円板の周辺部に表 示した多数のマーク中、当りマークの配当をステップア ップする各種カードを、投入したコインの数だけモニタ - 画面に表示するステップアップ形成手段と、前記回転 円板をオン・オフし回転数を制御するスロットルレバー 手段と、配当マークの種類と前記ステップアップ条件を 検知し、該検知信号を受信して配当動作を行う手段と、 前記各手段を行うコンピューターを備えた回転スロット 式遊技装置であって、上記回転円板駆動用の直流モータ 30 -を備え、スロットルレバーを引くことにより該直流モ - ターを定速度で回転し、戻すことにより直流モーター の印加電圧を低下して回転円板の回転速度を低下させる 如くし、回転円板の停止位置をプレーヤーが所定範囲内 でコントロールし得る如くしてあるので、プレイヤーが 自分で回転円板周辺部の当りマークの配当のステップア ップ条件を形成し、その条件でゲームをするかどうか自 分で判断し、次いでスロットルレバーを引いて回転円板 を回転してゲームを開始し、スロットルレバーの引き方 を制御し乍ら回転円板の回転速度をコントロールし、そ 40 の停止位置を或る程度コントロールできるので、うまく 止めれば大きな配当が得られ、従来の遊技装置では味え

ない大きいスリルを味うことができる。

【0021】更に又、スロットルレバーを引くことにより回転円板を一定速度で回転し、次いでスロットルレバーを戻すことにより回転円板の回転速度を低下させ、モニター画面に形成した配当の高い当りマークを所定当り位置に停止させるように或程度コントロールできるので、何もコントロールできない従来装置に比較してスリルが増大し興味深くゲームを行うことができる。

【図面の簡単な説明】

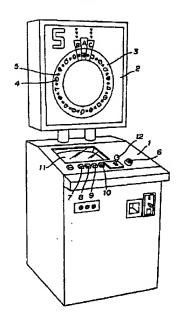
- 【図1】本発明の一実施例外観斜視図である。
 - 【図2】ラウンドスロット遊技盤正面図である。
 - 【図3】基台上面のモニター画面である。
 - 【図4】回転円板部の分解斜視図である。
- 【図5】回転円板とソレノイド、ローラー、オン・オフスイッチの作動説明正面図である。

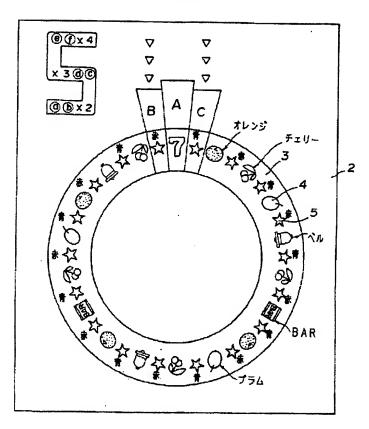
【図6】回転円板の回動位置検知用のセンサーユニット 正面図である。

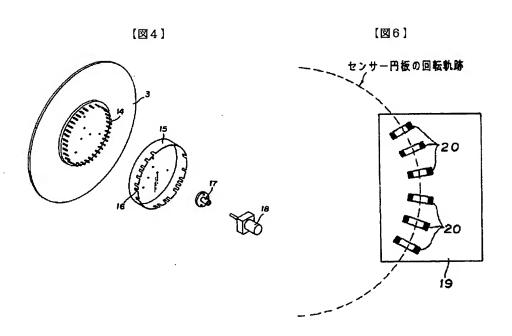
【符号の説明】

- 1 基台
- 20 2 ラウンドスロット遊技盤
 - 3 回転円板
 - 4 当りマーク
 - 5 外れマーク
 - 6 コイン投入口
 - 7 ボタン
 - 8 ボタン
 - 9 ボタン
 - 10 ボタン
 - 11 モニター画面
 - 12 スロットルレバー
 - 14 シャフトピン
 - 15 センサーリング板
 - 16 切り込み
 - 18 直流モーター
 - 19 センサーユニット
 - 20 光センサー
 - 21 ソレノイド
 - 22 ローラー
 - 23 ロッド
 - 0 24 オン・オフスイッチ
 - 25 各種カード

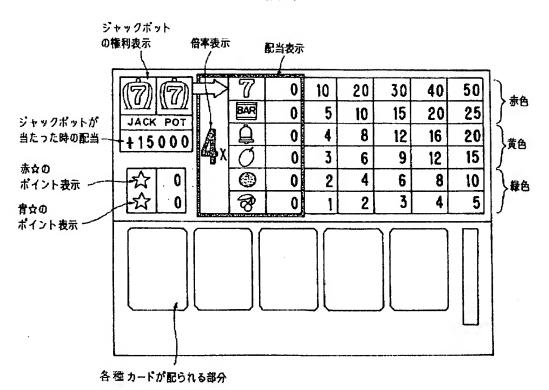
[図1]







【図3】



【図5】

